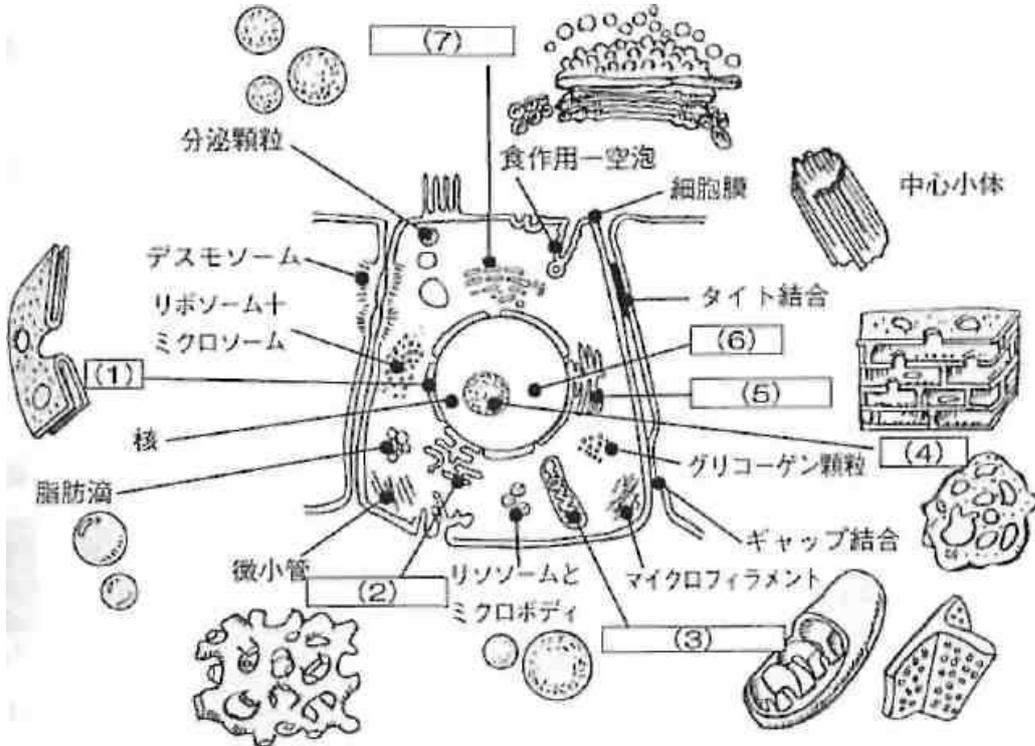


臨床医学4 第15回まとめ

2-2 名称を記入しなさい



2-7 次の（ ）内にあてはまる語句を記載しなさい。

神経組織は（1）と、それを支持し栄養を与える（2）からなる。（1）は（3）を経てほかの（1）から情報を受け取り、またほかの（1）に情報を伝えることができる。こうした（1）は（4）を中心として全身にくまなくめぐっていて、（5）を全身に伝え、また逆に（6）を脳に送っている。

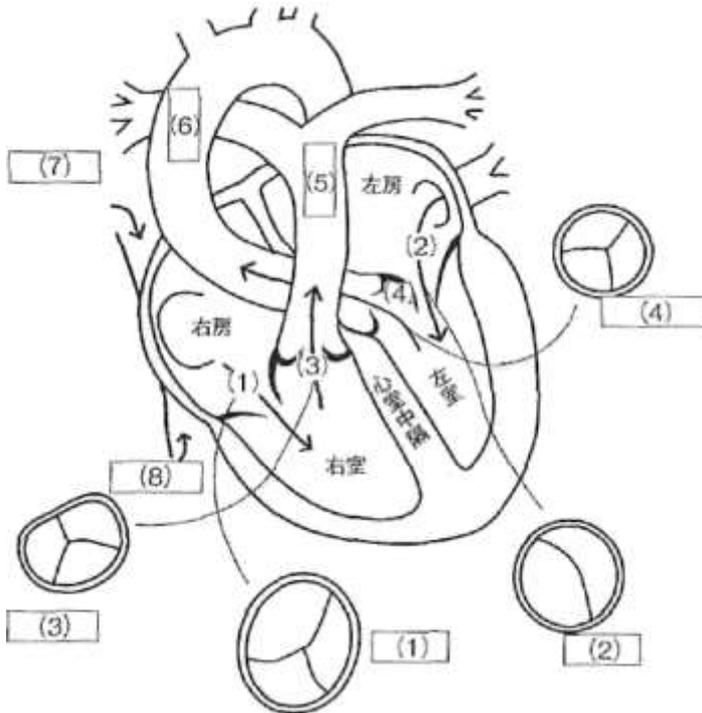
2-9 次の（ ）内にあてはまる語句を語群より選び、記号で答えなさい。

筋肉は組織的に平滑筋と横紋筋に分けられる。平滑筋は、膀胱、子宮、消化管などの（1）筋で、横紋はなく（2）で自分の意志では動かせずに（3）による支配を受けている。一方、横紋筋は（4）筋で横紋があり、（5）的に動かすことができる。また、すばやく収縮し、疲労しやすい。そのほか特殊な筋肉として心筋がある。

語群

- a. 骨格 b. 自律神経 c. 随意 d. 内臓 e. 不随意

2-46 問 46 次の心臓の形態と構造の図の () にあてはまる名称を語群より選び、記号で答えなさい。(但し、(1)～(4)は弁の名称、(5)～(8)は血管の名称とする)



語群

- a. 下大静脈 b. 三尖弁 c. 上大静脈 d. 僧帽弁
e. 大動脈 f. 大動脈弁 g. 肺動脈 h. 肺動脈弁

4-3 病原体の感染経路はさまざまである。以下の感染症に共通する感染経路を記載しなさい。

- (1) 細菌性食中毒、赤痢、コレラ、腸チフス、A型肝炎
- (2) 破傷風、レプトスピラ症、性病、軟性下痢、痘瘡
- (3) 結核、レジオネラ、水痘、麻疹
- (4) インフルエンザ、百日咳、ジフテリア、肺ペスト

5-1 次の（）内にあてはまる語句を語群より選び、記号で答えなさい。

良性新生物は（1）しないが、悪性新生物は摘出してもしばしば（2）する。良性腫瘍は、発育の形式は（3）、発育速度が（4）、全身への影響は（5）。悪性腫瘍は、発育の形式は（6）、発育速度が（7）、全身への影響は（8）。

語群

- a. ほとんどない b. 緩慢 c. 再発 d. 浸潤性
e. 速い f. 著しい g. 転移 h. 膨張性

6-4 次の（）内にあてはまる語句を記載しなさい。

白血球の中で顆粒を含んでいるものが（1）と呼ばれるが、その中で一番多いのが（2）である。他の（1）では、顆粒が赤く染まる（3）と青く染まる（4）がある。アレルギーでは、血中の（3）の数が（5）ことが知られている。もう一つの白血球は、（6）とよばれ、骨髄で作られる（7）に由来する。

7-3 次の（）内にあてはまる語句を語群より選び、記号で答えなさい。

神経系は生理学的には（1）と自律神経系に分けられる。自律神経系の中樞は（2）の（3）にある。また、自律神経には（4）と（5）があり双方の働きのバランスが取れていなければならない。

語群

- a. 間脳 b. 交感神経 c. 視床下部 d. 体性神経 e. 副交感神経

7-53 次の()内にあてはまる語句を語群より選び、記号で答えなさい。

通年性アレルギー結膜炎の原因は、(1)、(2)、(3)、(4)である。症状は、急性の(5)、(6)、(7)、(8)をきたし(9)がある。治療は、軽症例は(10)点眼を行い、重症な場合は(11)点眼を併用する。

語群

- a. イヌやネコの毛 b. 結膜の浮腫 c. ステロイド薬 d. ダニ e. 掻痒感
f. 眼瞼腫脹 g. 流涙 h. 抗アレルギー薬 i. 充血 j. ハウスダスト
k. カビ

9-51 肝硬変について正しいものには○、誤っているものには×を記載しなさい。

- (1) 肝細胞障害と再生結節の形成がある。
- (2) 門脈圧充進および門脈-体循環シャント形成がある。
- (3) 中年女性に発生しやすい。
- (4) アルコール性肝硬変は肝癌を合併する。
- (5) 食道静脈癖は重大な死因である。

10-83 子宮内膜症について正しいものには○、誤っているものには×を記載しなさい。

- (1) 卵胞ホルモン(エストロゲン)によって消退する。
- (2) 好発部位で多いのは卵巢である。
- (3) 下腹部痛や、排便痛、月経時血便などの症状がある。
- (4) 不妊症の原因にはならない。
- (5) 月経痛を訴える若年性の発生頻度が高い。

11-74 回旋腫板断裂について()内にあてはまる語句や数字を記載しなさい。

回旋腫板とは、不安定な構造の肩関節の上腕骨頭を前上、後方から補強支持している、(1)筋、(2)筋、(3)筋、(4)筋の四つの筋健群の総称である。回旋腫板は肩関節のほとんどの運動に際して圧迫、(5)、(6)により損傷を受けやすい。激しい運動による断裂は(7)歳代に多く、(8)膿板に対する軽微な外力による断裂は(9)歳代以上に多い。

11-104 アトピー性皮膚炎について正しいものには○、誤っているものには×を記載しなさい。

- (1) 顔面、頭部に限局して見られる。
- (2) 乳児より成人までの各年齢層に発症する。
- (3) 皮膚描記法により紅色皮膚描記症を来たす。
- (4) 末梢血にて好酸球増多を認める。
- (5) 血清 IgE 高値を示す。

11-107 次の疾患のうち、ウイルス感染が原因であるものには○、そうでないものには×を記載しなさい。

- (1) 疣贅
- (2) 蜂窩織炎
- (3) 水疱性類天疱瘡
- (4) 単純性疱疹
- (5) 帯状疱疹